

# デモって、なあに？ 何のためにやるの？

地球を守れ!

台風 洪水 干ばつ  
地球の未来はどうなるの?

差別をしないで!

移民が刑務所のようなところに  
入れられている  
病院に行かせて!  
苦しい  
その後、女性は亡くなった

自由がほしい!

女性は外では必ずかみの毛を  
かくすこと!  
好きな服が着たいよ~

STOP! 温暖化

環境に悪いことはやめて  
未来を守れ!  
地球を守れ!

外国人を差別しないで

みんなのツイートが  
拡散していく  
同じことがおこらない  
ようにしよう

おしつけはやめて!

女性に自由を!

世界がひとつになってこの問題に立ち向かしましょう

国際会議で話し合いが進む

国会

国籍に関係なくすべての人の人権が認められる国に!  
いいね  
いいね  
いいね

いつか自分の好きな服装が選べるといいな

デモは結局何のためにするんだろう?

地球の未来

世の中をよくしようと声をあげるため!

世界中の人が幸せに生きられる社会を作るため!

国籍 性別

絵: 坂木浩子

# あまねし

Vol. 7

## アムネスティ子どもニュース

### 外国の人についてほしいの？ ほしくないの？

この数年、コンビニのレジで外国の人を見かけることが多くなったと感じませんか。実はコンビニでは、みんなの目に見えないところでも多くの外国の人たちが働いていて、コンビニで売られているおそうざいの加工は、ほぼ外国人の手で行われています。今回は、日本で働く外国の人たちをめぐる状況について考えてみましょう。

日本で暮らす外国の人の数は、みなさんが生まれたころに比べると、ずいぶん増えています。この10年を見ると1.4倍に増えました。ここで言う外国人の数は、日本ではなく別の国の国籍を持つ

人の数です。今、日本の人口の約2%、300万人近くが、日本に住んでいます。新型コロナウイルス感染症が大流行して一時、減ったのですが、昨年からはまた増加しています。

#### 人手不足解消のため!?

日本の文化やアニメが好きで日本にやってきた人、観光に来てそのまま移り住んだ人、日本人と結婚した人など、日本で暮らす理由はさまざまですが、増えた大きな理由は、政府が増やそうとしているから。「日本で勉強してほしい」「日本で働いてほしい」といろいろ工夫してきたのです。

数だけ見ると、あれ、自分のまわりにはもっと多い気がするけど……と思う人もいるかもしれませんね。地域によってかなり差があり、外国人がごく少ない町もあれば、住民の4人に1人が外国人という町もあります。

みなさんが生まれる前の2008年、当時の政府が日本を世界に開かれた国にしようと「留学生30万人計画」を打ち出しました。優秀な人材に日本に来てもらって、卒業後も日本で働いてもらおうと

なぜこんなに増えているのでしょうか？



みなさんは「デモ」とは何か知っていますか？ 世の中をよくするため、同じ主張を持った人たちが集まって声をあげることをデモといいます。自分が変えたいと思う問題に対して他の人たちと集まることで、さらに多くの人に意見を共有し、社会を変えることを目指します。最近では、働く人の権利、戦争反対、女性の権利、環境問題など、さまざまな社会問題・人権問題に対して世界中の人がデモを通して声をあげています。日本でも、移民の人の権利のために主に SNS 上でデモがありましたが、他の国に比べて、道ばたで行う「街頭デモ」はあまり行われていません。もっと多くの人が人権や環境問題に興味をもち、声をあげるようになるためには、何が必要なのでしょう？

アムネスティ・インターナショナルは、1961年生まれの国際的な団体です。世界200カ国で1,000万人以上の人々が活動しています。はだの色がちがうから、宗教がちがうから、よその国から来たから、女性だと差別や暴力に苦しむ人、政府と違う意見を言っただけで捕まった人、紛争で自分の国に住めなくなった人などの命や自由を守るために、政府や社会を動かす活動をしています。ノーベル平和賞を受賞しています。





考えたのです。

また、日本で暮らすための資格も増やしてきました。ほとんどの国では、他の国の人がある国で暮らすためには許可が必要で、みなさんが将来、「海外に住みたい」「海外で働きたい」と思ったら、その国に住んでもいいですよ、働いてもいいですよ、という資格を相手の国からもらわないといけません。

日本はこの資格の種類がとても多くて複雑なのです。4、5種類しかない国もあるのですが、日本はなんと30種類以上。目的別に細かく分けられて、コンビニのレジでアルバイトをしている人と、おそうざいの加工工場働く人とは、持っている資格が違います。資格が違っていると、日本でできることも違います。

少子化問題というのを聞いたことがあると思います。日本ではもう40年も子どもの数が毎年減っています。子どもの数が減るということは、将来働く人の数が減るといこと。それを心配した国が、働き

手を集めようとしているのですが、「つぎはぎ」のように法律を変えてきたので、こんなことになってしまっていると言われます。人手不足が特に深刻な介護や農業、漁業、建設などの分野のために、5年前にも新しい資格をつくりました。

「働いてほしい」のに複雑な制度にしているのは、なんとも不思議です。制度の中には、働く人がちゃんと守られるかどうか、心配な点もたくさんあります。

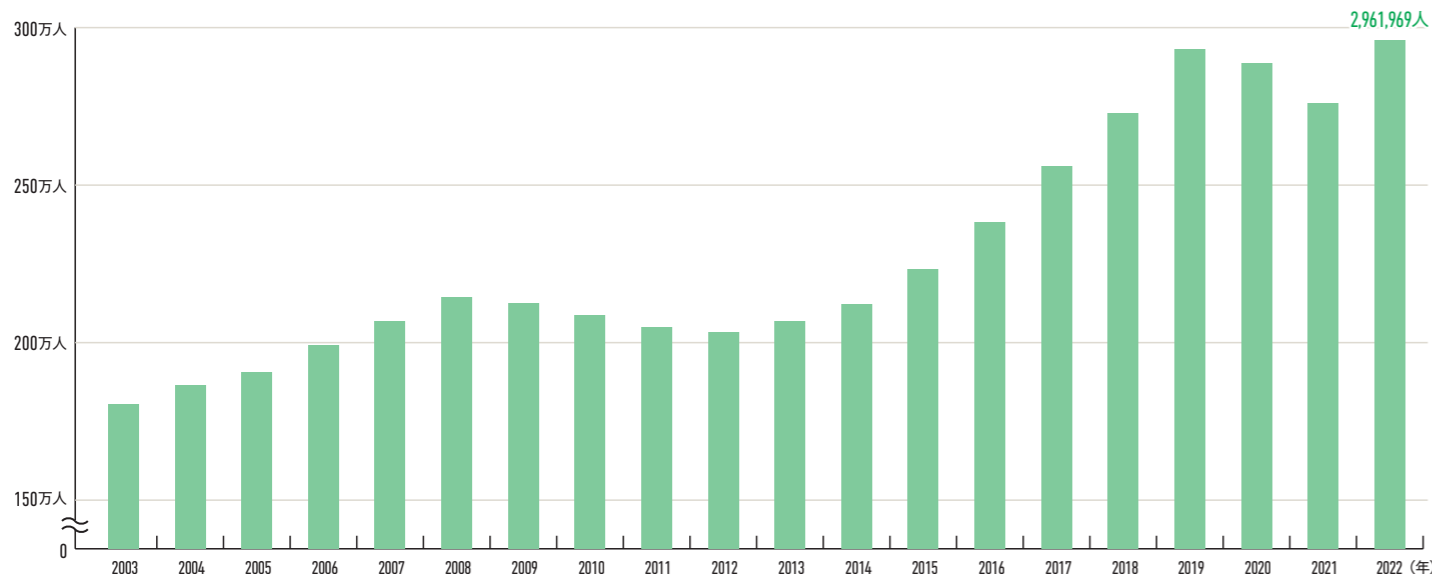
### 外国人と言うだけで…

さまざまな資格を得て、日本で暮らす外国人の人たち。多くの資格には滞在期間の期限が決まっています、それを更新（新しい期限で続けられるようにする手続き）するのを忘れたり、そもそも更新できない資格だったり、資格で決められた仕事をやめてしまったりした人たちは、資格がなくてつかまってしまう

います。働き盛りの人たちが、牢屋みたいなところに閉じ込められてしまうのです。外国人が道を歩いているだけで警官に呼び止められて、いろいろと質問されるという問題も起きています。ひどい言葉を投げかけられることもあります。こちらの都合で「来て、来て」と呼んでおきながら、まるで嫌がらせのような扱いをする。なんだか、おかしいと思いませんか。

外国から来た人たちも、みんなと同じ社会の重要な一員だと思っていない人たちが多くいるから、こんな事態が起きているのです。外国人に対する差別的な感情は、日本だけでなく他の国にもあり、「外国人を追い出せ」と主張する政治家が人気の国もあります。もちろん、そんな風潮を非難して、人種も国籍も関係ない、みんないっしょの人間だ、と考える人も少なくありません。日本はどちらなのでしょう。みなさんはどうでしょうか？

### 【日本で暮らす外国人の数】



※ 2022年以外は年末時点での数。2022年は6月末の数。

## 地図からわかる 世界の問題

### 世界で1億人以上が故郷を追われています

**トルコ**  
2011年から内戦が続くとなりの国シリアから逃れた人々を多く受け入れています。

**スーダン**  
内戦が続くとなりの国エリトリアから逃げた人々が多くいます。

**ドイツ**  
政府の方針のもと、難民を積極的に受け入れました。

**ウガンダ**  
となりの南スーダンの紛争から大勢が避難してきました。

**パキスタン**  
40年にわたる紛争で多くの難民を生んでいるとなりのアフガニスタンから来た人々を受け入れています。

**コロンビア**  
経済がだめになり治安が悪化しているとなりの国ベネズエラから、たくさんの方が避難してきています。

内戦や自然災害、民族迫害、治安の悪化などにより自分が住んでいる町や村から逃げなくてはなくなって避難生活を送る人が、今世界で1億人以上います。そのうち、海外に避難した人は約3,500万人。多くは周辺の国々で暮らしていますが、速くはなれた国に逃げる人もいます。各国は避難してきた人を守らなければならないのですが、しっかり守る国もあれば守らない・守れない国もあります。

※地図は国連機関のデータをもとにアムネスティ日本が独自に作成。ウクライナでの戦争が始まる前、2021年末の状況なので、今は欧州の国々にはもっと多くの人が避難してきています。

## 子どもにだって権利がある！

### 第7回 国は親子を引き離してはならない。

今回紹介するのは、第8条と9条です。「」内の文章は、元々の難しい条約（国と国との約束）の文章をわかりやすくした、日本ユニセフ協会による日本語訳から引用（そのまま使うこと）しています。

第8条は「国は、子どもが、名前や国籍、家族の関係など、自分が自分であることを示すものをむやみにうばわれることのないように守らなくてはなりません。」で、第9条は「子どもには、親と引き離されない権利があります。子どもにもっともよいという理由から引き離されることも認められますが、その場合は、親と会ったり連絡したりすることができます。」です。今回は家族の関係、特に親子が引き離される場合を紹介します。

日本では、難民（戦争にあって、国のやり方に反対して自国から追われ、他国へ逃げた人）を申請（国に認めてもらうために申し込むこと）している人たち

の中にそんな目にあっている人がいます。日本は難民を守る世界に約束しています。しかし、2022年に日本で難民と認められた人が202人だった一方で、認められなかった人は1万人以上いました。難民になれないと入管施設（日本にいる資格がないとされた人が入れられる施設。自由をうばわれるため心や体が病気になる人も多い）に入れられたりしますが、子どもは入れられないので親子が引き離されるのです。日本のこのような難民申請する人たちに対するやり方は世界的にも問題とされていて、入管施設についてはきびしすぎると国連から注意を受け続けています。



絵：多屋光孫